避難所等を訪問される保健師等専門職の方へ（依頼）

認知症等虚弱高齢者等への対応

（平成28年熊本地震時に作成）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成〇〇年〇月〇〇日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　熊本県健康福祉部長寿社会局

認知症対策・地域ケア推進課

　認知症の方をはじめ、高齢者の中には急激な環境の変化に対応できず、不穏となったり、体調を崩される方が多くいらっしゃいます。

　ついては、避難所等を訪問される保健師等専門職の方においては、以下の点に注意していただき、必要な助言等の支援をお願いします。

記

１　認知症の方等への配慮

避難所等において認知症の方など、特に配慮を要する人について、専用のスペースの確保など、安心できる環境が確保されているか。また、認知症のBPSD（行動・心理症状）の発現等病状の悪化はないか。

　　【問題がある場合の対応】

・避難所の担当者に配慮を依頼。

・かかりつけ医、担当ケアマネジャ－、地域包括支援センター等への情報提供、支援要請。

・福祉避難所、介護施設、病院等への移転の必要性の検討。

・緊急に専門的な医療を要する状況である場合、別添**認知症サポート医**の在籍する医療機関や**認知症疾患医療センター**への受診支援

２　認知症の方等への支援者の状況

避難所等において、認知症の方などに支援者はいるか。家族のみが支援している場合、家族の介護負担が過大となる可能性がある。

【問題がある場合の対応】

・周囲に認知症サポーター（認知症の応援者）や介護経験のある方等の協力者がいないか呼びかけ。

・支援家族等に積極的なボランティアの利用等、介護を抱え込まないよう　助言。

３　相談窓口の設置

認知症の方や家族等からの相談窓口を設置している。今回の熊本地震に関する相談も可能。

**熊本県認知症コールセンター　０９６－３５５－１７５５**

　　　　　　　　　　　　　　（水曜日を除く毎日　9:00～18:00）

【問い合わせ先】

認知症対策・地域ケア推進課　〇〇、〇〇　096-333-2216　内（　　）